

日本気象学会平成元年度秋季大会（沖縄大会）参加者へ

日本気象学会平成元年度秋季大会事務局
日本気象学会沖縄支部

沖縄の地理的な特殊条件等から大会の円滑な運営と大会参加者の便宜を計るため、大会事務局は沖縄ツーリストコンベンション企画センターに大会運営を協力してもらうことになりました。大会参加、懇親会、航空券予約、宿泊予約等の申込みの窓口、参加者名簿作成も同企画センターで行います。ついては大会参加のみ（航空券予約、宿泊予約を各自で行う参加者）の申込みについても同企画センター宛送付願います。申込者は“天気”6月号挿入紙をご利用ください。

以上のような趣旨をご理解いただきよろしくご協力お

願います。

航空便・宿泊ホテル等のお申込みご案内……天気4月号50～52ページ参照

大会参加費・懇親会費、航空便、宿泊ホテル等の申込書……天気6月号挿入

申込み送付先

〒900 沖縄県那覇市前島2丁目21番13号

沖縄ツーリストコンベンションセンター宛

TEL 0988-64-1271 (代)

担当 棚原：名護

第26回自然災害科学総合シンポジウムのお知らせ

期 日 平成元年9月12日(火)

場 所 北海道大学学術交流会館

(札幌市北区北8条西5丁目)

(北海道大学正門に入って左側)

開 会

挨拶 研究代表者 芦田 和男(京大)

1. ワーキング・グループ

司会：高橋 保(京大)

1-1. 広帯域(周期0.1~20秒)地震動特性に関する研究 伯野 元彦(東大)

1-2. 河・湖・海岸の沖積地域に発達した都市の災害特性と防災対策に関する基礎的研究

和泉 正哲(東北大)

1-3. 新手法による火山災害の定量化の検討

宇井 忠英(神戸大)

1-4. 雪害および積雪情報の記録法と解析法の検討

秋田谷英次(北大)

1-5. 大地震および噴火に先行する地震活動の変化の研究 尾池 和夫(京大)

1-6. 災害警戒期における行政指導と住民の対応に関する基礎的研究 三隅二不二(奈良大)

休 憩

2. 計画研究 司会：水谷伸治郎(名大)

災害警報と避難行動に関する研究

鈴木 裕久(東大)

3. 突発災害

司会：和泉 正哲(東北大)

3-1. 1988年南西諸島および九州中西部豪雨災害の調査研究 平野 宗夫(九大)

3-2. 昭和63年7月島根・広島豪雨災害の調査研究

芦田 和男(京大)

3-3. 昭和63年8月北海道中西部(留萌・空知地域)の豪雨災害調査 岸 力(北大)

3-4. 1988年インド・ネパール国境地震による災害の調査研究 藤原 悌三(京大)

休 憩

*北海道スペシャル「十勝岳噴火」

司会：若濱 五郎(北大)

3-5. 1988年十勝岳噴火の推移、発生機構および社会への影響に関する調査研究

勝井 義雄(北大)

関連諸研究・行政体対応等の報告(講演者交渉中)

閉 会

懇親会(北海道大学百年記念館)